



菊陽大好き！ 笑顔と自信にあふれ 学び合い 支え合い 共に未来を切り拓く 児童の育成

出会い学び力

つながり考動力

自分磨き力

令和6年度 学校経営方針について

今年度の学校教育目標は、「菊陽大好き！笑顔と自信にあふれ 学び合い 支え合い 共に未来を切り拓く 児童の育成」です。予測困難で変化の激しいこの時代にあっても、大谷翔平選手のように夢を持ち、たくましく生き抜く子どもたちを育てたいという願いから、昨年度は5の力を設定して取り組んだ結果、児童の自己評価からは、一定の成果が見えました。そこで、今年度は育てたい力を3つにしぼり、「出会い学び力」「つながり考動力」「自分磨き力」を設定し、すべての教育活動において、この3つの力を育成できるように意識しながら取り組んでいきたいと思えます。そのための重点取組事項として、グランドデザインにあるように、7点設定しました。



1点目は、子供を「学びの主体」とする授業改善～誰一人取り残さない学びの保障～です。子どもたちが学校で過ごす時間のほとんどの時間が、授業の時間です。昨年12月に実施しました、県学力調査の結果においては、どの教科も経年比較において、向上している学年があり、成果が見られました。一方で、正答率40%未満の児童も一定数見られました。そこで、今年度は、「くまもとの学び」や「きくようのちから」「一人一台タブレットの効果的な活用」、また、特別支援教育における「自立活動」について、校内研修で共有し共通実践を行っていくことで、誰一人取り残さない学びの保障を図っていきます。また、本校が先進的に取り組んでいる教科担任制の更なる充実や家庭学習における「チャレンジデー」の設定、学習支援員との効果的な連携を図っていきます。

2点目は、地域学校教育活動推進員との連携による出会いの場の設定です。昨年度も生活科や総合的な学習の時間を中心に各教科等で出会いの場を設定することで多くの学びがありました。今年度も、さらに連携を図り、出会いの場を設定していきます。



3点目は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携による安心できる子どもの居場所づくりです。関係機関と連携を図り、チーム学校として、子どもの居場所づくりに取り組んでいきます。

4点目は、「いじめをしない・させない・許さない」集団作りの工夫です。昨年度、学校評価のいじめ防止の項目において、教職員と保護者、児童との認識の差が他の項目と比べて顕著でした。今年度は、本校の「いじめ防止基本方針」を再度見直し、全職員で共有しながら、早期発見、早期対応を組織的に丁寧に進めていきます。

5点目は、実践行動につなぐ人権学習の工夫です。昨年度は、町子ども人権集会が久しぶりに参集型で開催されました。本校からは、約170名の参加があり、人権ハートフル委員会の児童が学校で取り組んでいることを紹介したり、4年生が人権学習を通して、自分のこと、友達のこと、家族のことを振り返り発表したりしました。また、昨年度は、各学年において、人権集会が工夫して行われました。これからも集会活動を通して、たくさん子どもたちに「熱」と「光」を感じてほしいと思っています。

6点目は、「そろえよう菊西」の徹底による学級の規範意識の向上です。昨年度のi-チェックの結果は、どの学年も経年比較において向上した項目が複数あり、成果が見られました。一方で、学級の規範意識の項目については、他の項目と比較すると課題が見られました。今年度はそろえよう菊西の学習規律、授業の規律についての見直しを図り、共通実践の徹底を図っていきます。

最後の7点目は、子どもの思いに基づいた、自主的・実践的な活動の工夫です。今年度も、特別活動を中心に、みんなの安心・みんなの笑顔・みんなの未来のために、自分たちの学校生活をよりよくしようという児童の思いに基づいて、児童による自主的・実践的な活動が展開できるように子どもたちを支援していきます。

